

地方独立行政法人北海道立総合研究機構にかかる 第3期中期目標期間の終了時に見込まれる業務実績報告書様式

(以下記載項目等)

※ 法人の実情に応じて適宜調整してください。

I 法人の概要

II 総括実績（令和2年度～4年度）

(1) 総括

(2) 計画の全体的な進捗状況

※ 地方独立行政法人北海道立総合研究機構中期目標達成状況等評価実施要領2の(1)
②による見込評価の総括実績を記載してください。

III その他主な実績等

IV 項目別実績

4	0	3	0	2	0	1	0
項目数計							
							0

中期目標項目										
第2 住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項										
1 研究の推進及び成果の普及・活用										
(1) 研究ニーズへの対応										
中期目標		道民、企業、行政機関等から、様々な機会を活用して幅広くニーズを収集し、研究課題の選定と実施について、迅速かつ的確に対応する。								
中期計画		No.	R 2～4年度 自己点検・評価 (実績等)					R 5～6年度 実施予定		
第1 住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためにとるべき措置			4	0	3	0	2	0	1	0
1 研究の推進及び成果の普及・活用			4	0	3	0	2	0	1	0
(1) 研究ニーズへの対応		1								
道民等に有益な研究を確実に実施するため、道民、企業、行政機関、道の普及組織等から、地域固有のニーズや専門的なニーズを幅広く様々な機会を通じ収集する。 収集した研究ニーズについては、道の施策や技術の動向等を踏まえ、迅速かつ的確に対応を決定する。										

○ 中期目標欄は「第2 住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項」から、各項目ごとに別葉として記入してください。（以下同様）

○ 中期計画には、項目番号（年度評価の項目別視点による）を付し、対応関係が分かるようにしてください。

○ 「R2～4年度 自己点検・評価」の欄は、中期計画項目ごとに令和2年～4年度までの過去3年間における中期計画の達成に向けた業務実施状況等を記載するとともに、「点検評価結果」の欄に、中期計画の記載事項ごとに、令和2～4年度までの計画の進捗状況を基に自己点検・評価基準による以下の4区分から該当するローマ字を記載してください。

（※ 制度の構築など取組の成果を記載してください。なお、検討した結果、一定の結論が出たものは、検討の経緯、結果が分かるように記載してください。）

4 中期計画の水準に既に達している（4年度末時点で、中期計画の水準以上の取組を実施している場合）

3 中期計画の取組を順調に実施している（4年度末時点で、中期計画の水準に達していないが、中期計画達成に向けた取組を実施している場合）

2 中期計画の取組が順調とはいえない（中期計画の実施に当たって課題などがあり、4年度時点では十分に取組を実施できていない場合）

1 中期計画の取組を実施していない（検討を行ったが、社会情勢の変化等により計画自体の見直し等が必要であり、実質的に実施に至っていない場合（特に課題等のため中期計画未実施についてはその旨を明記））

また、令和5～6年度の実施予定についても「R5～6年度 実施予定」欄に中期計画記載事項ごとに、どのように進捗・達成するか確認できるよう記載してください。

VI その他

1 予算、収支計画及び資金計画

4 剰余金の使途

2 短期借入金の状況

5 施設及び設備に関する計画

3 重要な財産を譲渡し、又は担保に供する計画

6 人事に関する計画

7 積立金の使途